



〔管理者〕高梨利右衛門奉賛会 〔保全団体〕二井宿わくわくプロジェクト

ポイント

この湧水は、二井宿峠古道の途中、杉林に囲まれた「一の坂・刑場跡」の片隅に、こんこんと湧き出ている。湧き地点は、石積みの1尺四方の洞穴の中にあり、水面の揺らめきから湧き出る様子がうかがえる。隣接の刑場跡は、その昔、厳しい年貢の取立てに直訴して磔となった高梨利右衛門の刑場跡である。地域のために亡くなった故人を偲び、夏には例大祭を行っている。

この峠道は、伊達領の時代から軍事道路として利用されたもので、奥州街道につながることから、江戸期には人や物の重要な通り道であった。峠道を通る人々の大切な飲み水として利用されていた。



アクセス

(北緯38.016469°、東経140.271302°)

高島町内、国道113号線を東に七ヶ宿方面に進む。峠道のトンネルの手前、交差点を大滝地区内に右折する。大滝川沿いに進み未舗装の林道を1kmほど進むと「一の坂・刑場跡」の標識がある。その先にある「古道一の坂へ」の案内から60mほど徒歩で登ると高梨利右衛門刑場跡があり、そのすぐ隣に岩清水がある。

